



国土交通省
中国地方整備局 松江国道事務所
Ministry of Land, Infrastructure, Transport
and Tourism Chugoku Regional Development
Bureau, Matsue National Highway office

平成27年1月21日

お知らせ

資料提供先：島根県政記者会

【山陰道】

仁摩・石見銀山IC～湯里IC間（仁摩・温泉津道路）が
平成27年3月14日（土）に開通します！
～山陰道沿線地域の活性化に向けた第一歩～

【山陰道】仁摩・石見銀山IC～湯里IC間 延長5.9km（仁摩・温泉津道路）が
平成27年3月14日（土）に開通することとなりましたので、お知らせします。
これにより仁摩・石見銀山IC～石見福光IC間 延長11.8km（仁摩・温泉津道路）
が完成します。

なお、開通式等及び通行可能となる時間については、詳細が決まり次第、改めて
お知らせします。

※同日開通：山陰道 原井IC～西村IC間（浜田・三隅道路）

【山陰道整備により期待される効果】

山陰道の整備により、山陰の主要都市間の所要時間が大幅に短縮され、地域間の
人・物の交流が活発となり、地域経済の好循環が期待されます。

○産業の振興と雇用・定住の拡大促進

輸送時間の短縮、輸送コストの削減、確実な輸送の確保が図られ、販路の拡大、
雇用の確保など民需拡大が期待されます。

○広域観光の促進による観光産業の活性化

世界遺産 石見銀山を始め県内の優れた観光地を、効率的かつ広域的な周遊が
可能となり、観光入込客数の増加が期待されるなど、地域産業の活性化が期待
されます。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長（改築） 石川 庄嗣（いしかわ しょうじ）

【工事担当】 工務課長 伊本 浩之（いもと ひろゆき）

【広報担当】 計画課長 山本 俊彦（やまもと としひこ）

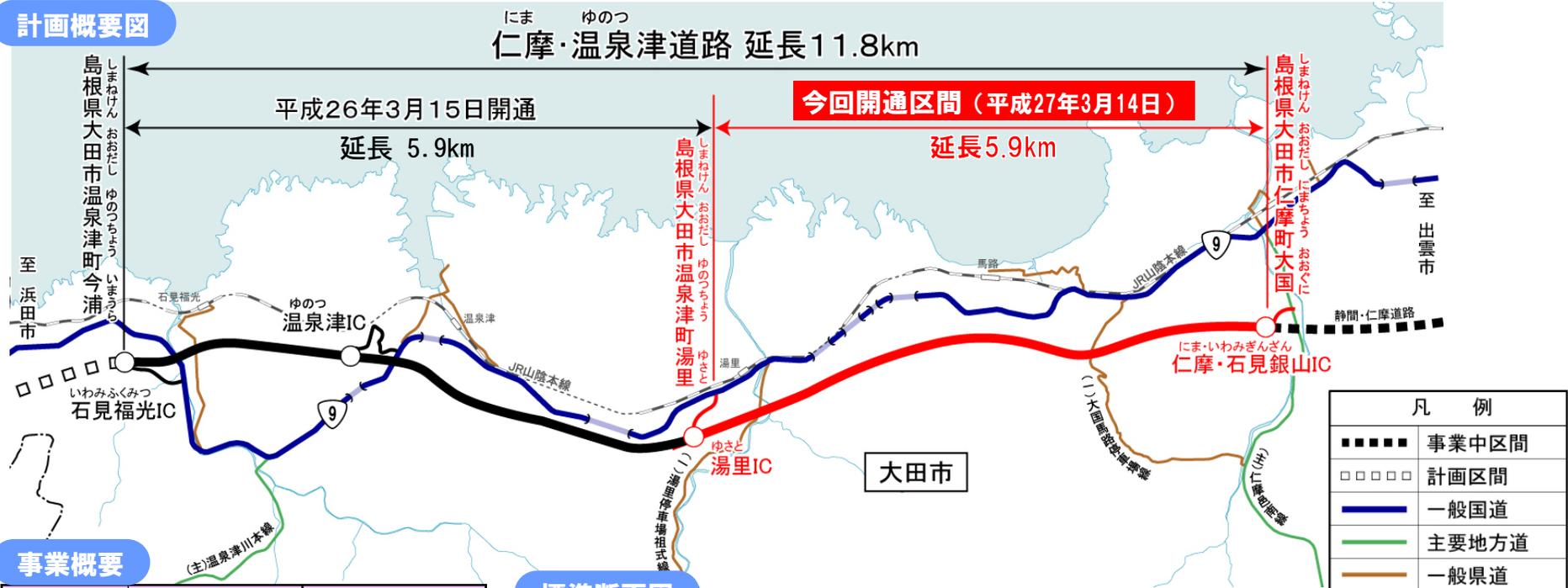
TEL：(0852) 26-2131（代表）

URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/matsukoku/>

【山陰道】仁摩・石見銀山IC～石見福光IC間(仁摩・温泉津道路)の事業概要

●仁摩・温泉津道路は、島根県大田市仁摩町大国を起点に、大田市温泉津町今浦に至る延長11.8kmの自動車専用道路です。これまでに、湯里IC～石見福光ICまでの区間が平成26年3月に開通しており、今回仁摩・石見銀山IC～湯里ICまでの延長5.9km区間が平成27年**3月14日に開通**することで、全線開通します。

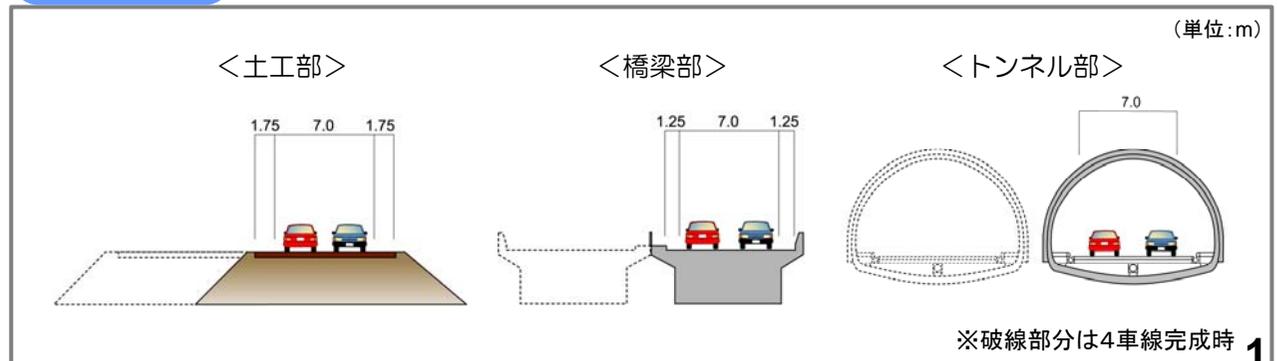
計画概要図



事業概要

	湯里IC ～石見福光IC	仁摩・石見銀山IC ～湯里IC
起 点	おおだし 大田市 ゆのつちよう ゆさと 温泉津町湯里	おおだし 大田市 にまちよう おおぐに 仁摩町大国
終 点	おおだし 大田市 ゆのつちよう いまうら 温泉津町今浦	おおだし 大田市 ゆのつちよう ゆさと 温泉津町湯里
延 長	5.9km	5.9km
車 線 数	暫定2車線	暫定2車線

標準断面図



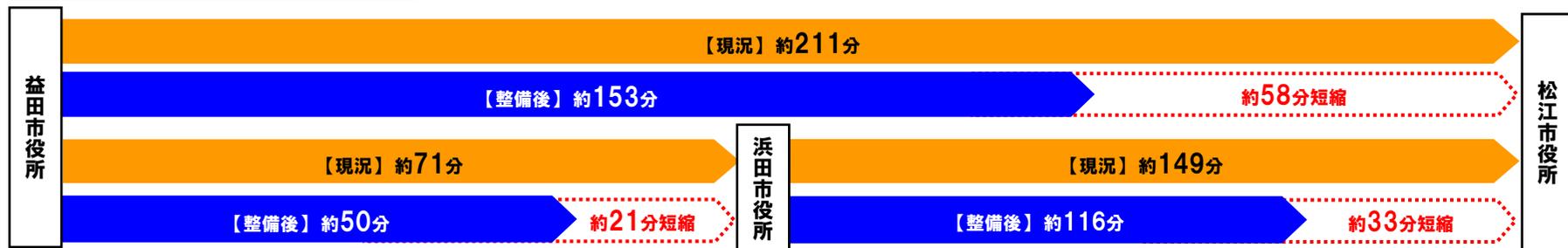
【山陰道】島根県内の山陰道整備による効果

移動時間が短縮し、人流・物流・産業の活発化が期待されます

●仁摩・温泉津道路を含む島根県内の山陰道整備により主要都市間の**所要時間が短縮**され、相互の地域間交流の活発化、人流・物流・産業の活発化、地域経済の活発化が期待されます。



期待される道路の役割(効果) [移動時間短縮の予測]



※山陰道が全線整備された場合として算出。山陰道はV=70km/h、その他はH22道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出

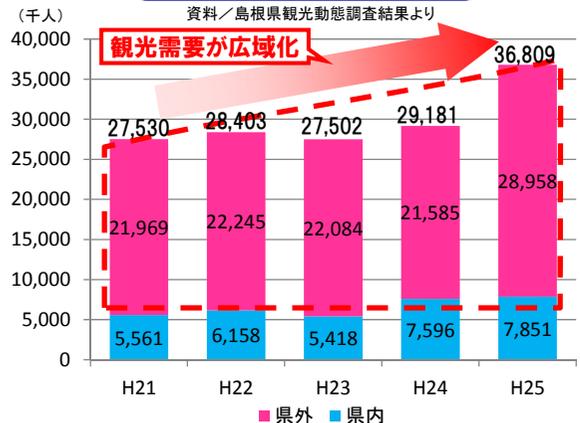
【山陰道】島根県内の山陰道整備による効果

広域周遊が可能となり、観光・交流の活性化が期待されます

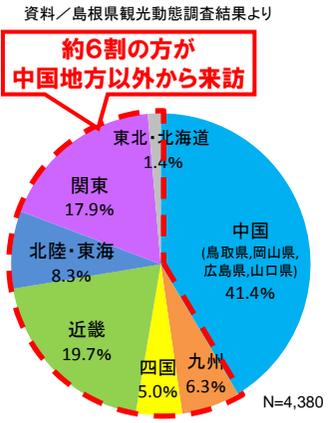
●島根県には優れた観光資源が豊富に存在するものの、東西に広く分布。広域的な観光周遊にはストレスの少ない高速移動が必要です。今回の開通を含む山陰道の整備が進むことにより、島根圏域での**観光入込客数の増加が期待**されます。



島根県内観光入込延べ人数



県外観光客発地別入込客の割合



期待される道路の役割(効果) [移動時間短縮の予測]



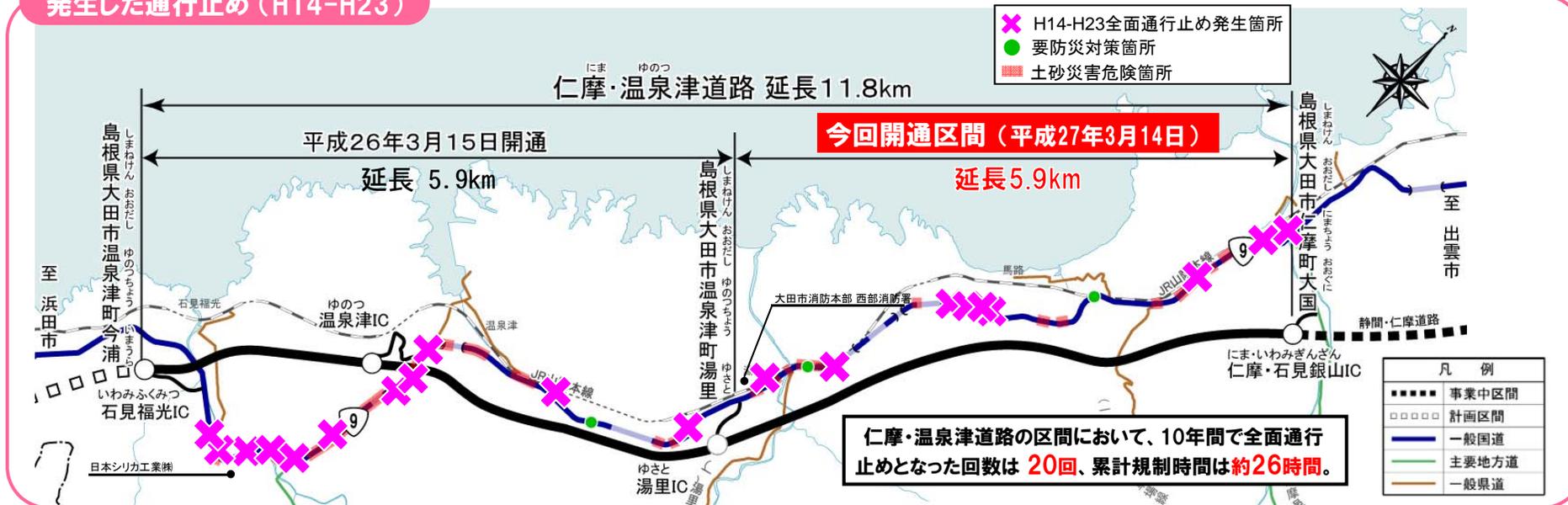
※山陰道が全線整備された場合として算出。山陰道はV=70km/h、その他はH22道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出

【山陰道】仁摩・石見銀山IC～石見福光IC間(仁摩・温泉津道路)の整備効果

①東西を結ぶ幹線道路の遮断を回避します！

- 並行する国道9号では、10年間(H14-H23)で20回の全面通行止めが発生しています。これにより大幅な迂回を強いられ、物流活動や救急救命活動などの支障をきたしています。
- 今回の全線開通により、国道9号の**代替路が確保**され、大幅な迂回することなく、**確実に目的地へ向かう**ことができます。

発生した通行止め (H14-H23)



多発する交通事故と、頻発する通行規制



災害による交通規制(大田市温泉津町)



大型車と乗用車の衝突事故(大田市仁摩町)

地域の期待の声



・以前、途中の9号線が事故(土砂崩れ)で通行止めとなり、**迂回路が無かったため、出荷できないことがありましたが、仁摩・石見銀山～石見福光間の開通で、代替の経路が確保されるため、非常に安心**です。(H26日本シリカ工業株へのヒアリング結果より)



・**国道が遮断された場合の迂回路として、大きな役目が期待**できる。仁摩・温泉津道路は**安心して走行**ができる。(H26大田市消防本部 西部消防署へのヒアリング結果より)

【開通による効果】

国道9号で事故や災害で通行止めが発生しても、大幅な迂回することなく、確実に目的地に向かうことができます

【山陰道】仁摩・石見銀山IC～石見福光IC間(仁摩・温泉津道路)の状況

仁摩・温泉津道路の現在の状況

凡 例	
■■■■	事業中区分
□□□□	計画区分
—	一般国道
—	主要地方道
—	一般県道

